

ABSはシステム300社の日本総代理店です。



耐久性・経済性でシステム300がNo.1!  
シンセティックレーン システム300 USBC承認  
JBC認定

- 取扱品目 ● ウッドレーン ● オーバーレイ  
 ● プラスティック フラットガター  
 ● プラスティック ラウンドガター
- 特徴 フェノール樹脂100%使用

レーン、アプローチの状態が良いほどボウラーはゲームに集中でき、センターの評判を高めます。まさにレーン、アプローチはボウリング場経営の要です。システム300のレーンパネルは北欧のフィンランドで最上級の材料を使い、極限の激しいプレイでもボールとピンの衝撃をしっかり受け止めます。また、アプローチに関しては、レーンパネルとアプローチパネルの表面が異なった細かい凹凸加工を施すという業界唯一の方法によって、ボウラーが満足の行く安定したスライド感を実現しました。

システム300は、強靭な素材を画期的な工法で迅速に施工。従来のウッドレーンはメンテナンスや管理に大きな負担がかかりましたが、システム300の優れた耐久性と美観の持続性は、全ての人を満足させるコストパフォーマンスを約束します。米国フロリダ州KEGEL本社トレーニングセンターの14レーンは、地元米国製ではなく、フィンランド製「システム300」を採用しています。真のオーナーは妥協をせず、本物を選ぶ好例と言えるでしょう。

## 追い求めたのはお客様本位ということ、。

神奈川県横浜市 シルバーレーン様の施工例 支配人様 渡邊博隆 様の声

私たちシルバーレーンは開場40周年を迎えるにあたり、今まで親しんできたウッドレーンから合成レーンに変えることになりました。というのは、特に若いお客様からウッドレーンは汚いという声を頂いたからです。しかし既存のお客様（特にシニア層のお客様）からは長年親しんできたウッドレーンを変えないで欲しいという声が多く寄せられました。というのは合成レーンのアプローチの滑りが心配だということです。私も実際に合成レーンの他センターに試しに投げに行ったのですがお客様の言うことが本当だと分かりました。しかしウッドレーンにも寿命というものがありますので、ここは合成レーンの中で私たちお客様の希望に沿うレーンを探そうということになりました。また、子供たちのためにどうしても必要なノンガターシステムも最良の物を選ぼうということです。

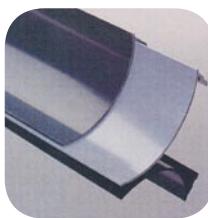
### = 三つのSという観念 =

そこで私たちがシステム300を選定した経過をご説明したいと思います。レーン及びノンガターシステムを選定するに当たり考えたのは三つのSという観念です。まずはSaftyのS、すなわち安心・安全ということです。既存のノンガターシステムにおける他センターの事故等を目の当たりにして将来を担う子供達が安全な環境において遊んでもらうことは最低限の私たちの義務と考えたからです。子供達が遊ぶ範囲内に危険が潜んでいないか？を徹底的に調査しました。



既存のバンバーシステムはバンバーを機械的にレーンのガターの間に引き込むことから万が一小さなお子様の指等が挟まってしまったらどうなるであろうかです。しかしシステム300の場合はガターそのものがバンバーとして空気圧で持ち上がるためそのような隙間が発生しないということでした。安全をお金で買うという表現は好ましいかどうかは分かりませんが私たちはシステム300のS=Saftyを選びました。但し油圧式（或いは電気式）のバンバーシステムに比べ空気圧式のバンバーシステムは正直言ってコスト的には多少高いものとなりましたが、お金には変えられないものと決断しました。

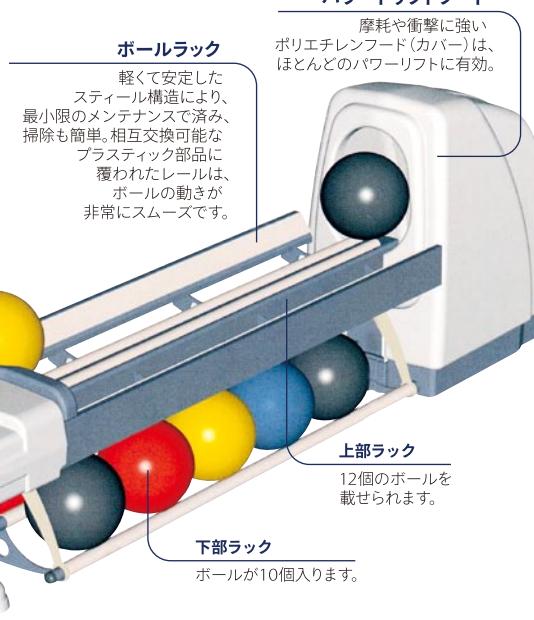
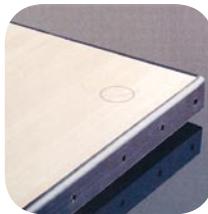




### 耐久性に自信

### ガター＆バックエンドパート

- 耐久性のある高品質PVC-プラスティックで組み立て
- ハイスコア&トーナメントボウリング用の  
頑丈なPOW-R-DECKピンデッキを採用
- 高水準・高条件に適応したバックエンドパート



### ウルトラモダンデザインと機能性 ボールラック＆フード

特徴 グロー効果のある多色コンビネーションも可能

二番目の S は Smart(スマート) の S です。私たちが考えるスマート

とは未来を見据えたボウリングパークとしての在り方と捉えています。日進月歩で進化している技術が陳腐化してしまうのはいたしかたないとは思いますがそのスピードにおいてデザインセンスがよりハイセンスであれば陳腐化を長い間止められるのではないかと考えたからです。システム 300 は余計なものを極限まで削ぎ落とした流石は北欧のデザインセンスが現れていたからです。

三番目の S は Satisfaction の S すなわちカスタマー・サティスファクション(顧客満足)という最重要課題であります。先述しましたとおり既存のお客様(特にシニア層)はアプローチが滑りすぎてもまた滑らなくてもボウリングが出来なくなります。一番心配していたウッドから合成という顧客満足度をシステム 300 が以前のウッドレーンの滑りを実現していただきました。特に驚いたのはある程度予想していたお客様からのアプローチに対するクレームがほとんど無かったということです。

最後に私たちシルバーレーンはシステム 300 を導入する最後の決断要因となったのは隠された四つ目の S=信頼(営業マンと欧州メーカーというクオリティ)が最大要素となり多少見積もり的には高いものとなりましたがその出費は時間がいざれあがなうことと私は信じています。



### 最近の施工センター例

- BIGBOX 高田馬場 (30 レーン)
- 福知山サンケイボウル (26 レーン)
- 名古屋グランドボウル (52 レーン)



ボウリングセンター様のイメージに合わせたオリジナルカラーのパネル等もスペシャルオーダーにて対応させていただきます。レーン工事もおまかせください!